

What Is 英語SAMURAI DO-JO?

英語教育・英語の授業に携わっている人あるいは興味ある人ならば誰でも参加できるワークショップ型の研修会。今回は21回日記念となります！初めての方もどうぞ気軽にご参加ください。

Big River

岩手の英語教育をより高めていこうと、2007年春に結成された英語（教育）を愛する有志のグループです。英語教育に興味のある方なら誰でも参加できますので、下記アドレスまでご一報ください。随時受付中！！

当日の日程

9:30- 9:45 受付

9:45-11:15 「続・話しことばの学びの諸相」(大沢 俊成)

日本人的意思疎通の問題点として、日本という社会には、言いたいことを話す“speak”があっても、きちんと筋道(論理)を立てて伝え、分かり合う“talk”がありません。「話しことば」に焦点を当て、前回の続きについてお話しすると共に、学習者の表現力を高める指導例も紹介します。

11:45-12:15 「スピーチ・プレゼン Level Up!」(小野寺 晋太)

色々発表をさせているけど深めてあげられない・・・」「どうすれば子どもたちが意欲的に発表できるのだろう・・・」こんなこと考えている人いませんか？私もそんな一人です。内容も表情も変わってくる、そんな指導の工夫を皆さんで考えていければと思います。研究授業の取り組みや実践も紹介します。

12:20-12:50 「fun から interesting につなげる英語授業 ～教科書指導を中心に～」(阿部 和人)

昨年度、「英語が好きになる学校づくり事業」の授業者として、また県総合教育センターで発表させていただきました。普段の授業で実践している内容についてお話しします。

～ 昼食・休憩 ～

13:45-15:15 「地域のファンづくりと学校のチカラ」(畠山 美帆)

「グローバル社会で活躍する人材」育成を掲げて、日本は英語教育改革を進めてきました。一方で足元に目を向けてみると『地方消滅』という衝撃的な言葉に代表されるように、地域は今多くの課題を抱えています。学校は、未来の地域を支える子供たちを育てる、地域になくてはならない機関ですが、地域のニーズは少しずつ変わってきているのかもしれない。これまで私が携わってきた地域ブランドの開発、外国人旅行者の誘致、観光コーディネーター育成など『地域のファンづくり』という観点から、地域の学校の在り方、教科横断的な授業について一緒に考えませんか。

15:30-17:00 「キー・コンピテンシー ～21世紀型英語学習～」(鈴木 泉)

PISA 調査の枠組みの基本概念となっている OECD(経済協力開発機構)による「キー・コンピテンシー(主要能力)」から、今そしてこれから必要とされる英語の“学力”に迫り、その具体的な指導法を紹介します。長年わたしが研究した成果でもあります。一挙大公開します！！

17:00-17:30 アンケート記入・閉会

★ 終了後、盛岡駅前にて、懇親会(兼飲み会)を開催致します。(会費4000円)参加ご希望の方はご一報ください。

お申込み

お申し込みは下記のアドレスへのメールか、電話でお願いします。

お名前、所属(大学または勤務校)、当日の昼食申込の有無(500円弁当)、夜の懇親会の参加不参加を添えて、お願いします。【事務局：鈴木 泉(久慈市立大川目中学校勤務)】

Tel: 080-6025-1940

bigriver.spirit@gmail.com